

# あいの広場

8月届出分

お誕生おめでとう (敬称略)

(出生児)	(保護者)	(公民館)
大岩本 望生 H14.7.26生まれ	博之	岩之上
久保 美怜 H14.7.3生まれ	賢治	岩之上
松元 夢香 H14.8.6生まれ	健也	麓
本村 諒子 H14.8.20生まれ	毅	下京塚原
木場 友哉 H14.8.24生まれ	浩幸	新田

おくやみ申し上げます (敬称略)

(死亡者)	(届出人)	(公民館)
町野 夕ヶ 98	清次	栗野
山口 清子 79	忠美	湯田原

## 善意の灯火 (8月分)

香典返し (敬称略)

(寄付者)	(公民館)
上大迫 盛光 (故 ミト)	上下大迫
町野 清次 (故 タケ)	栗野
山口 忠美 (故 清子)	湯田原

## 休日在宅医

10月 6日	林田内科 (内科)	53-1177
13日	医師会病院 (内外児)	53-0326
	松尾医院 (内放) 東郷町	42-0027
14日	溝口整形外科 (整形)	52-4688
20日	国吉内科 (内科)	53-1451
	薩摩町立診療所 (内科)	57-0020
27日	木原医院 (外科)	52-2700
11月 3日	相良医院 (内児)	53-0160
	市比野温泉病院 (内科) 樋脇町	38-0037
4日	宮之城病院 (精神科)	53-0180

## 世帯数と人口

8月31日現在住民基本台帳

世帯数	1,839戸	(前月比 +10戸)
人口	5,032人	(前月比 +12人)
男	2,367人	(前月比 +7人)
女	2,665人	(前月比 +5人)



# ふるさと いいとこ歩き

## 中学校校庭にあるサザンカ

江戸幕府の三代將軍家光の時代、鶴田町は宮之城の城主、四代島津久通の領有地でした。久通は、島津藩の家老でもあり、優れた人物であったようです。

久通は、藩主島津家久が病気のため参勤交代に行けないうとき、その理由を幕府の土井忠利に報告に行くという大役をつとめ、將軍から家久への見舞い状を貰って帰ってきました。久通は、寛永十七年に、永野金山を発見し、幕府から採鉱の許可を得て金を掘り、藩の財政に大きく寄与しました。

串木野金山や枕崎金山も発見し、將軍から金山の所有権の許可を貰いました。また、蒲生やこの地方に、紙の原料となる楮を植えさせ、紙漉きを奨励して、領内の産業発展に力を入れました。

久通は、杣を植えさせて、その実から口ウを取らせたり、漆の木を植えさせて、塗り用としてのウルシを取らせて、それらを売り、領民の生活向上に役立てました。それらの木々は、今は絶えてしまったようです。中学校校庭にあるサザンカは、その当時、植樹されたもので

のであると伝えられています。その実を絞って油を取り料理用や、髪用の油として利用しましたが、一番重宝がられたのは、夜の明かりとしてのランプ用でした。

サザンカは、宮之城町と鶴田町の境界にあるので、所有権は分かりませんが、鶴田町のものにすべきだろうと宮之城町の担当と話し合いました。近年、樹勢が衰えていくようなので、根元を踏みしめたりしないことや、施肥をするなどを考えていきたいものです。



サザンカ (鶴田中学校校庭)

